

小型無線加速度センサ・ハイブリッドセンサ 接続テスト方法

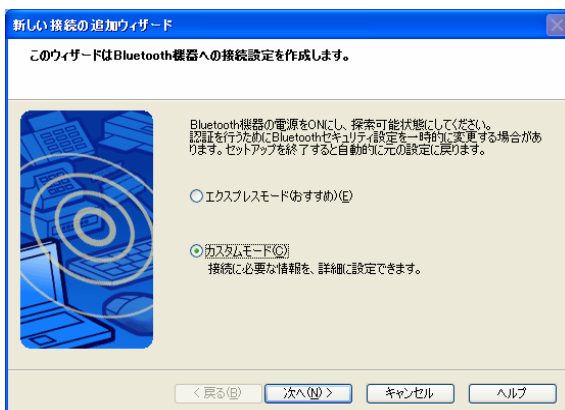
Terminal ソフトを使ってセンサの接続テスト、データ受信を行う一例を説明します。以下の手順で操作してください。以下は Windows での確認例となります。

- ① Bluetooth USB アダプタのドライバソフトをインストール (PC に対し 1 度だけで OK)
接続実績のある Bluetooth USB は、QA ページ (よくいただく質問ページ) をご参照ください。
- ② Bluetooth USB アダプタを PC に挿入
- ③ センサの電源を入れる (センサが緑のランプになる)
- ④ Bluetooth ドライバソフトでセンサに com ポートを割り当てる (センサ 1 個に対し 1 度だけ実行)

4-1 Bluetooth の設定画面より、「新しい接続」を選択



4-2 カスタムモードを選択



4-3 デバイスの選択画面で、WAA-00?-999 (ご使用のセンサ) を選択

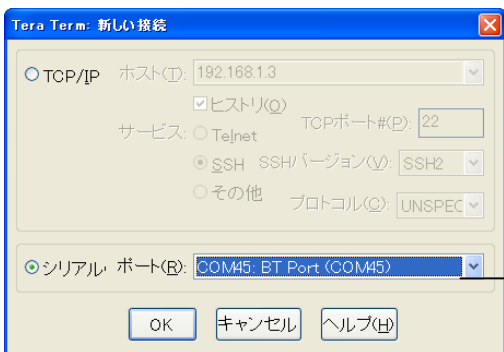
4-4 シリアルポートを選択 (パスキー (PIN コード) の入力は不要)

4-5 com ポート番号をわりあてる。

⑤ Terminal ソフトを起動

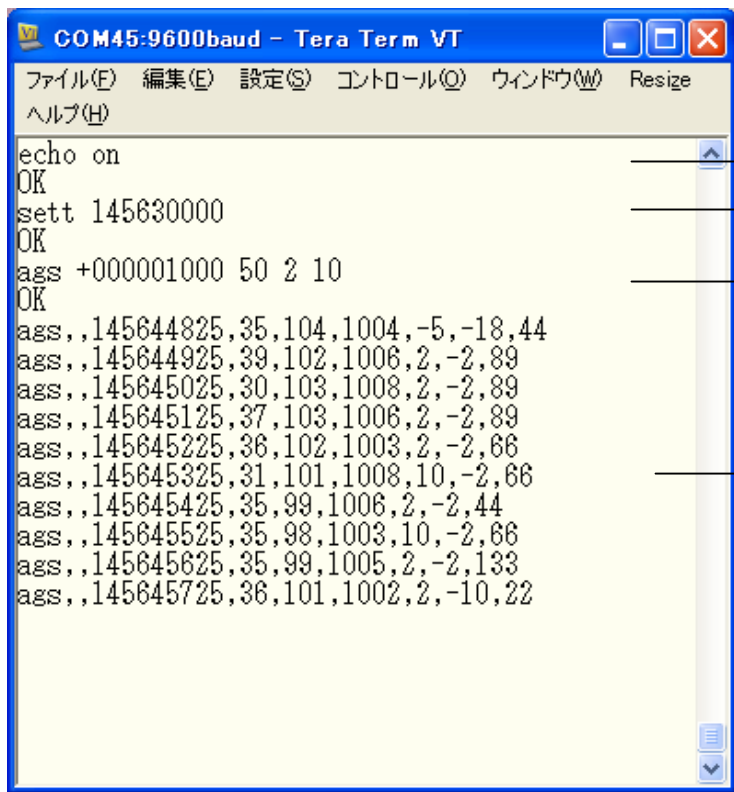
この説明書内では、Tera Term Version4.6.1 を使用します。(フリーソフト)

⑥ ④で割り当てた com ポートをシリアル通信に指定 (センサが青の点滅ランプになる)



シリアル接続で、com ポートを指定

⑦ Terminal からコマンドを送信



- コマンドのエコーバック
- 時刻を 14 時 56 分 30 秒にセットします。
- 1 秒後より、50msec 毎に加速度と角速度を計測し、2 回平均の値を 10 回送信要求。
WAA-001 の場合は sens コマンド等でご確認ください。
- 50msec×2 回=100msec 単位に 10 回データが送信されてきます。

- ※ ファイルメニューより、ログを選択すれば、結果をログファイルに保存できます。
- ※ コマンド仕様については「SPP コマンドインターフェース仕様書」をご参照ください。

⑧ Terminal から切断を行い、Terminal ソフトを終了する。(センサが緑の点滅ランプになる)

⑨ センサの電源を切る (センサのランプが消える)

以上